

エコ・リフォームフェア2011[木工教室]事業報告

事業報告書

- 【事業名称】エコライフフェア2011 木工教室 【実施日時】平成23年6月11日・12日
【担当】土倉 宜也 【実施場所】エムウェーブ(長野市)
【事業主体】長野県木材青壮年団体連合会 【対象者】エコライフフェア2011 来場者
【趣旨目的】県産材(杉)の椅子づくりを通して来場者に木材に触れて創る喜びを感じて木の良さを体感していただく。
【事業内容】・エコライフフェア実行委員会が主催する「エコライフフェア2011」の中の木工教室を開催した。

- ・イス作り(イスキット)2日間で150セット

【当日風景】

【準備品】

■木青連/イスキット、ブルーシート、釘

■北信木青連/木工工作道具(カナヅチ・釘抜き等)、コンパネ、掃除道具

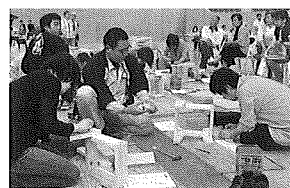
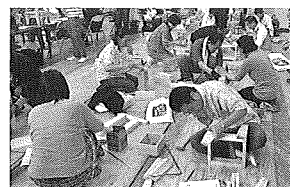
【スケジュール】・6月10日 16:00~17:00 材料搬入

・6月11日 10:00~17:00

・6月12日 10:00~17:00

【実施上の問題点今後の課題など】

- ・昨年度、急遽15セットの追加をしたことを踏まえ、本年度は予定より30セット多い150セットを用意したが、やはり来場者数が多い為に早い段階で受け付け終了となってしまった。作業時間を考えると数量的には丁度良いが、早い時間に受付が終了となってしまい午後から多く来る家族連れに参加してもらえなかったのが残念だった。
- ・受付の方法をもう少し工夫したい。毎回無料でやっている事業だが、負担も大きいので木青連加盟企業のPRとなり、参加者の記念になる様な物、例えば木青連加盟企業名が記された記念写真などをチラシ等と一緒に持ち帰ってもらえたら良いと思う。



信州環境フェア2011[木工教室]事業報告

事業報告書

- 【事業名称】信州環境フェア2011 木工教室 【実施日時】平成23年8月20日(土)・21日(日)
【担当副会長】土倉 宜也 【実施場所】長野市ビックハット(若里多目的スポーツアリーナ)
【事業主体】長野県木材青壮年団体連合会 【対象者】一般県民
【趣旨目的】木育事業の一環として、子供たちが木に触れあい木を身近に感じ愛着を持ちながら「ものを作る喜び」を知ってもらうとともに、森林の役割や木材の良さ及び利用方法等について学んでもらう。

【事業内容】・信州環境フェア実行委員会、長野県地球温暖化防止活動推進センターが主催する「信州環境フェア2011」の中で木工教室を開催した。

・イス作り:1日75セット×2日間150セット

・マイ箸作り:1日50セット×2日間100セット

・さわり工作:1日50セット×2日間100セット

【準備品】

■木青連/イスキット、マイ箸用材料、箸作りキット、木工工作道具、掃除道具

■ワークスペース夢工房/箸袋、体験用さわり材料等、工作道具

■信州環境フェア事務局/ブルーシート(会場内に敷く)、コンパネ

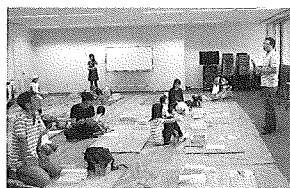
【スケジュール】・8月20日(土) 10:00~17:00

・8月21日(日) 10:00~16:00

【実施上の問題点今後の課題など】

- ・イス作り体験は、今回1時間単位で区切り組数限定で5回開催した。(最終日だけは4回)最初に、県からの木育事業や森林税についてのお話のあと、木青連からイス作りの作り方の説明をし作業に入った。この方法は、参加されたお客さんへ木青連活動や長野県の森林等について少しでも知っていただけ、本来の木育事業となって良かった。

【当日風景】



ラブグリーン イン 松本 事業報告

事業報告書

【事業名称】 LOVE GREEN IN MATSUMOTO

【実施場所】 松本市入山辺三城付近

【担当副会長】 印出 晃

【参加者】 長野県木材青壮年団体連合会 会員 44名
外部協力者

【事業主体】 長野県木材青壮年団体連合会

【実施日時】 平成23年7月10日(日)

【趣旨目的】 長野県木青連の会員同士が継続事業である本事業に参加することにより、
木材の普及啓蒙活動に繋がり、また、親睦を図ることができる。

【事業内容】 ・下草刈り・枝打ち

【スケジュール】 ・会員集合・準備 11:30
・開会式 12:00~12:15
・下草刈り・枝打ち 12:20~14:20(2時間)
・懇親会 14:20~16:00(1時間40分)
・閉会式・片付け 16:00~16:10

『木のデザイン』公募展2011 授賞式 概要

事業報告書

【事業名称】 『木のデザイン』公募展2011授賞式

【実施日時】 平成23年10月8日(土) 13:30~15:00

【実施場所】 財団法人 協田美術館 中庭

【趣旨目的】 環境と資源、社会と人を芸術が結び、展覧会を通じ発 【対象者】 入選者18名 【当日風景・作品】

信していく「木のデザイン」プロジェクト。これは、資材活用の視点から作品を開発する仕組みを構築(公募)し、森林資源の活用を通じ、ライフスタイルや木の文化の再考を提案し、森林の更新循環と、生活や社会の進展に貢献することを目的とした事業です。第一回となる「木のデザイン」公募展2011に全国各地より応募された作品の中から審査を通じて選ばれた入選作品を美術館にて展示し、優秀作品について表彰を行う。

【事業内容】 木のデザイン」公募展2011に全国より応募された作品230エントリーの中から、厳正な審査(第一次書類審査、第二次模型審査、最終審査)をへて選ばれた入選作品の中から優秀作品について表彰を行った。

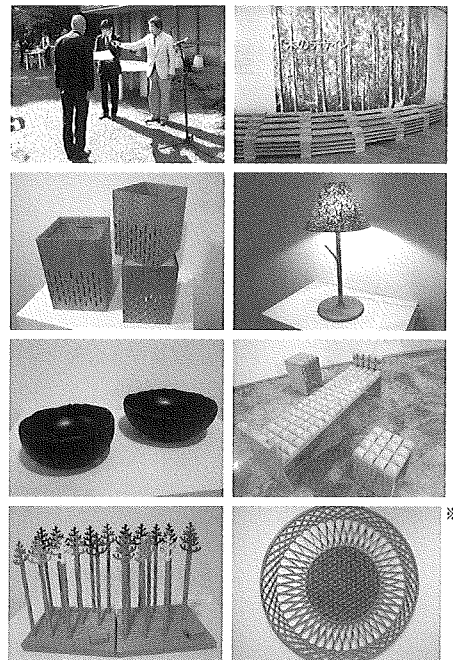
【主催】 財団法人協田美術館 「木のデザイン」プロジェクト事務局

【後援】 林野庁中部森林管理局、長野県、軽井沢町、軽井沢町教育委員会、軽井沢町商工会、軽井沢観光協会、長野県木材青壮年団体連合会、信濃毎日新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送 他

【協賛】 鹿島建設株式会社 他

【協力】 ヤマトロジスティクス株式会社、FM軽井沢、HELICO CO.,LTD

【助成】 社団法人国土緑化推進機構[緑の募金]
公益財団法人花王芸術・科学財団



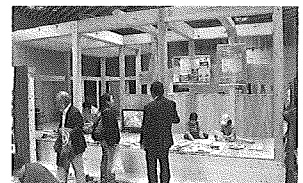
※木青連会長賞「壁飾組子」中村 光敬 氏

民家フォーラム2011in信州 事業報告書

事業報告書

- 【事業名称】 民家フォーラム2011
- 【担当】 印出 晃
- 【事業主体】 長野県木材青壮年団体連合会
- 【趣旨目的】 木行く事業の一環として、子供たちが木にふれあい
木を身近に感じ愛着を持ちながら「ものを作る喜び」を知ってもらう。
- 【事業内容】 ・親子木工教室
- 【スケジュール】 ・9月22日(土) 第3回理事会 協議事項
・11月4日(金) 材料準備
・11月5日(土) 9:00 会員集合・準備
1:00~17:00 木工教室
- 【実施プログラム】 ・11月6日(日) 12:30~13:00 会員集合・準備
3:00~15:00 木工教室
後片付け
- 【実施上の問題点今後の課題など】
今後の課題
懇話会の客層が子供連れが少なかったため客層のギャップを感じた。
会員の参加者が少なく運営が困難であった。
- 【実施日時】 平成23年11月5日(日) 9:00~17:00
- 【実施場所】 安曇野市 サンモリッツ
- 【対象者】 長野県木材青壮年団体連合会 会員44名
外部協力者

【当日風景】



「栄村 復興フェア」～応急仮設住宅 雪囲い板設置の概要～

事業報告書

- 【事業名称】 栄村雪囲い設置
- 【実施日時】 平成23年11月9日(水) 11:00~
- 【実施場所】 栄村 農村広場50戸、北野天満温泉5戸
- 【参加者】 長野県木材協同組合連合会、長野県木材青壮年団体連合会、
森林組合(長野県森林組合連合会、長野森林組合、北信州森林組合、栄村森林組合)、長野県、栄村
- 【趣旨目的】 平成23年3月12日未明に発生した長野県北部の地震による住宅被災をうけ、当面の
住まいを確保するため、長野県が応急仮設住宅55戸(10棟)を建設し、6月には入居可
能となった。栄村は全国でも有数の豪雪地域で、冬季の間は豪雪から家屋を守る雪囲
いが降雪前に行われるのが一般的である。応急仮設住宅においても、雪囲いが必要
なことから、採光上、晩秋に設置することが望ましいので、ご高齢な入居者等に変わり、
長野県及び木材関係団体が設置の支援を行う。
- 【事業内容】 ・栄村森林組合作業所に保管されている雪囲い材を、応急仮設住宅へ搬入。
・栄小学校の児童(高学年1学年15名程度)及び応急仮設住宅の入居者と一緒に、
事前に設置できる長さで加工してある雪囲い板を十手型の金物へ設置。
(十手型の金物は、応急仮設住宅へ設置済)
高所作業及び足場が悪いので、児童及び入居者は、補助作業程度とする。
雪囲い材について、地域材の活用であることをPRし、木育活動の一環とする。
・1班3人体制を前提とし、10班体制とする。
- 【準備品】
運搬車両(軽トラ、2~3tを10台程度)、脚立、のこぎり又は丸ノコ、延長コード、
ヘルメット、軍手、作業ができる服装

【当日風景】

